

事例 NO.17		
事業の種類	河川等	
環境配慮の概要	多自然型河川（連結自然石護岸，オオサンショウウオ巣穴設置）	
事業名	一級河川江の川水系出原川 河川等災害関連事業	
事業主体	広島県（担当機関：芸北地域事務所建設局工務第二課）	
実施場所	広島県山県郡千代田町木次 出原川	
実施期間	平成11年度～平成14年度	
事業概要	全体事業費	1,148百万円
	施工区間等	出原川（千代田町木次地区） 施工延長4,000m
	事業の目的・経緯等	江の川水系には，国の特別天然記念物であるオオサンショウウオが生息しており，出原川でも確認されている。このため，生育環境に配慮し，人工巣穴を設置した。
環境配慮の内容	<p>工法等</p> <p>(1) 護岸は，連結自然石護岸（空石積）を採用することにより，多孔質な空間を確保し，周囲の環境に配慮した。</p> <p>(2) 岸背面に，オオサンショウウオの生息環境の保全ため，径1m程度の円筒形の巣穴を設置し，河床付近に径20cmの入口を設けてオオサンショウウオを誘導する形とした。</p>	
施工後の状況	<p>効果</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・施工後に，オオサンショウウオが巣穴に入っているのが確認された。</li> </ul>	
留意点等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・巣穴については，安佐動物園からの聞き取りや，過去の施工事例を参考に選定した。</li> <li>・小学校に近接した場所に設置したものについては，環境教育にも役立ててもらえるよう，河川管理道に蓋を設けて，巣穴の中の状況が確認できるような形式とした。</li> </ul>	

(図面, 写真, 説明)



【連結自然石護岸】

景観を考慮し、連結自然石護岸とした。また、連結自然石護岸とすることにより多孔質な空間を確保した。

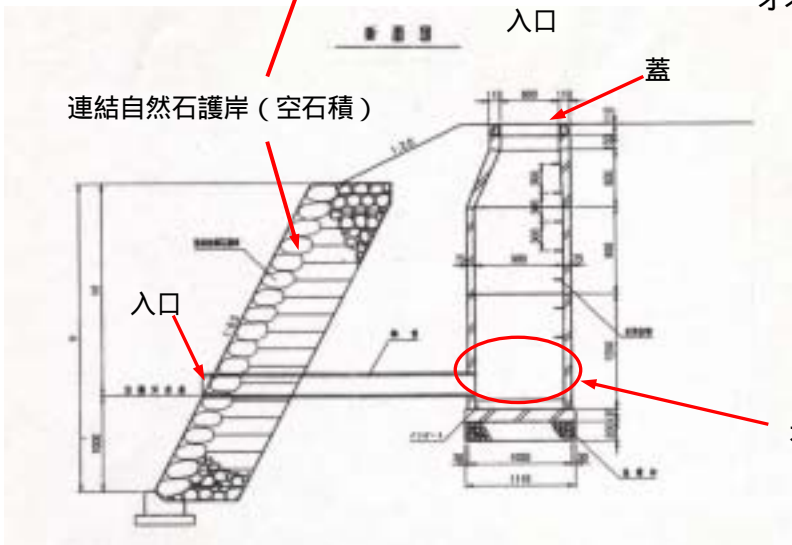
連結自然石護岸 (空石積)



【オオサンショウウオの巣穴】

巣穴は径 1 m 程度の円筒形であり河床付近に径 20 cm の入口を設けて誘導する形とした。

オオサンショウウオの巣穴



連結自然石護岸 (空石積)

入口

蓋

入口

【巣穴の構造図】

学校の近くであるため、環境教育にも役立ててもらえるよう、管理道に蓋を設けて、巣穴の中の状況が確認できるようにした。

オオサンショウウオの巣穴

出典